

手術用顕微鏡（マイクロスコープ）を使った精密治療に16年の実績 高精度、低侵襲の治療で、天然歯を残すことにこだわる



ふくしま歯科医院

福島 宏司 院長

神奈川県出身
福岡県立（現・公立大学法人）九州歯科大学卒業

精度への徹底したこだわり

口腔内は常に唾液で満たされており、さまざまな細菌が数多く存在しています。

この厳しい環境のもとで、治療した歯が長期間安定して機能し、美しさを維持するためには、治療の精度が非常に重要です。

むし歯や根管の治療では、 μm 単位の精度が要求されますが、残念ながら人の視力の解像度は0.2mm（200 μm ）程度しかないとされています。

ここでは、唾液や細菌の侵入を許さないように、修復した部分を密封することは困難で、マイクロリージョン（僅かな隙間からの唾液や細菌の侵入）を起こしてむし歯や根尖病変が再発、憎悪するのも自然のなりゆきです。

一般的にマイクロスコープは、口腔内の診査、むし歯や根管の治療に活用されて、成果をあげていますが、当院では開院以来16年間にわたって毎日使い込むうちに、他の様々な処置でも治療の質を向上させる必要性を実感するに至り、現在は詰め物



や冠の調整、抜歯やインプラント、歯周外科といった外科手術、義歯の調整に至るまで、ほとんど全ての処置をマイクロスコープ下で行うようになりました。

こうした精度への地道なこだわりが、安定した予後と低侵襲で痛みや腫れの少ない治療につながっていると思います。

機能と美の調和を追求

「明眸皓歯（めいぼうこうし）」という言葉どおり、歯は目元とならんで他人の眼に触れやすい部分です。

歯科治療において、咀嚼や発音といった口腔機能を回復することはもとより、美しく自然な口元に仕上げ

る事も、重要な命題であると考えています。

機能性と審美性が調和した『機能美の追求』を、常に目標に据えて診療しています。

完全オーダーメイドの 歯科治療

全顎の多数歯にわたる治療はもちろん、たった一本のむし歯の治療でも治療計画が大切であると考えています。

なぜその歯にむし歯ができたのか、単にブラッシングや生活習慣の問題だけでなく、咬合の問題をはじめとする様々な背景について、口腔全体を視野に入れて原因追求した上

で取り組まなければ、再発のリスクが高まるでしょう。

また、抜歯等やむなく歯を失ったケースでも、ブリッジ、インプラント、義歯の他に、歯牙移植やそれぞれのコンビネーションなど、さまざまな方法が考えられ、個々の患者さんのもつ背景により、最適な方法は千差万別と言えます。

初診時には1時間程度の枠で2～3回お時間を戴き、現状の診査、説明とともに、治療に対する御要望等を詳しくおながいして、治療計画の立案をしています。この時点でゴールを明確にして、費用と期間を確定してから着手します。

皆様の貴重なお時間を頂戴して通院して戴くわけですから、できるだけ少ない回数で、質の高い治療を提供すべきと考え、1回の予約に1～3時間程度の十分な時間を確保し、他の方と掛け持ちせず、おひとりの治療に集中するシステムをとっています。

完全予約制で、私が1日に治療できるのは4～5人程度ですが、これは決してノンビリとやっているわけではなく、顕微鏡下で確実な処置を行おうとすると、拝見できる人数は自ずと限られてくるのです。



注目ポイント！

転院の患者さんに数多く対応

「むし歯の再発で治療を繰り返しており、自分の歯の部分が小さくなっていくので不安」、「根管治療（根と神経の治療）をした歯の痛みや腫れといった不調がなかなか改善しない」、「抜歯を勧められた歯があるが、何とかして残せないものだろうか」。このような方は、一度相談してみる価値がありそうです。他の歯科医院で適応外と言われた患者さんや、矯正治療前に口腔内を整えるために矯正歯科の専門医から紹介された患者さんも数多く来院しています。



ふくしま歯科医院

院長 福島 宏司

〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船3-6-22
米倉ビル2階

JR・湘南モノレール「大船」駅東口から徒歩約8分

TEL：0467-42-6792

休診日：日・祝

診療内容：一般歯科 / 小児歯科 / 歯科口腔外科 / 矯正歯科 / 審美歯科 / インプラント / 根管治療 / 歯科ドック



来院者用の提携駐車場完備、3台まで利用可能

URL <http://www.fukushima-dent.com/>

掲載情報は編集時のものです。詳細・最新情報は各医院までご確認ください。

インプラント治療は保険適用外の自由診療です。治療費は症例の難易度により30万～60万円（税別）。